

とくていぎのう ごう
特定技能I号

いんしょくりょうひんせいぞうぎょう ぎのうそくていしけん
飲食料品製造業技能測定試験

がくしゅうよう ようごしゅう
学習用テキスト用語集

だい はん ねん がつ
第2－2版（2022年3月）

いっばんざいだんほうじんしょくひんさんぎょう
一般財団法人食品産業センター

この用語集は学習用テキストで使われている主な用語について説明しています。

学習テキストと一緒に使って下さい。

いんしょくりょうひんせいぞう つか ようごしゅう
飲食料品製造でよく使う用語集

ぎょう
《あ行》

【あるかりせいせんざい】（アルカリ性洗剤）

アルカリ性の性質を持つ洗剤。汚れの中の油分と反応して汚れを落とす。

【あれるぎーしょくひん】（アレルギー食品）

た もの た からだ いぶつ にんしき せいぶん おも
食べ物を食べたときに、体から異物と認識される成分（主にたんぱく質）を含む食品。

ひと
人によってアレルギー反応を起こす物質や反応は異なり、症状が重いと死亡することも
ある。

【あんぜんそうち】（安全装置）

まちが うご かた こしょう じこ はっせい よぼう
間違った動かし方や故障による事故の発生を予防するために、機械に取り付けられている
装置。

【いじょう】（異常）

いつもとちが
いつもと違っていること。

【いっぱんえいせいかんり】（一般衛生管理）

きほんてき えいせいかんきょう ととの いじ しく いっぱんえいせいてきかんり
基本的な衛生環境を整え、維持する仕組み。一般衛生的管理ともいう。

【いとてきな】（意図的な）

もくてき も
目的を持って、わざとする。

【いぶつこんにゅう】（異物混入）

しょくひん なか げんざいりょう
食品の中に、原材料ではないものが混ざってしまうこと。

【いんじ】（印字）

きかい せいひん もじ しる いんじき しる もじ
機械で製品に文字を記すこと。あるいは印字機で記した文字。

【うけいれ】（受入れ）

げんざいりょう しざい じぶん ひ と
原材料や資材を自分のところへ引き取ること。

【えいせいかんり】（衛生管理）

せいぞうげんば えいせいてき かんきょう たも てあら きぐ せんじょう
製造現場を衛生的な環境に保つこと。手洗いや器具の洗浄などのこと。

【おせんく】（汚染区）

こうじょう そと せつしよく ばしょ げんりょう ほうざい はい ばしょ せいひん しゅっか ばしょ
工場の外と接触する場所で、原料や包材が入ってくる場所、製品を出荷する場所、

げんりょう ほかん せんじょう おこな ばしょ よご あつか さぎょう
原料の保管や洗浄などを行う場所のこと。（修正前：汚れたものを扱う作業エリア。）

【おすい】（汚水）

よご みず
汚れた水。

| |
|--------------|
| ぎょう 《 行 》 |
|--------------|

【かいぜんそち】（改善措置）

もんだい があるものや もんだい お じょうきょう 状況を あらた 改めてよくすること。

【かいふう】（開封）

まだ あ けられていない ようき ほうそう あ 開けること。

【がほう】（芽胞）

から かぶ さいきん たね のようなものです。 つうじょう さいきん ねつ し 通常の細菌は熱で死にますが、熱や

かんそう さいきん そだ かんきょう いちぶ さいきん がほう つく い 乾燥などで細菌が育ちにくい環境になると、一部の細菌は芽胞を作って生き

のこ さいきん そだ かんきょう もど がほう つうじょう さいきん もど ぞう 残ります。細菌が育ちやすい環境に戻ると、芽胞から通常の細菌に戻って増

しょく はじ 殖を始めます。

【かもしれない】

かくじつ 確実ではないが、 そうなる かのうせい 可能性があること。

【かねつ】（加熱）

ひ など で ねっ 熱すること。

【かんせん】（感染）

さいきん たいない しんにゆう ひょうひ
細菌やウイルスが体内に侵入したり、表皮についたりすること。

【かんり】（管理）

なん きじゆん たい はず あつか
何らかの基準に対して、そこから外れないようにものごとを扱うこと。

【きかいそうさ】（機械操作）

きかい うご
機械を動かすこと。

【きがいよういん】（危害要因）

けんこう あくえいきょう およ げんいん かのうせい しょくひんちゆう ぶっしつ しょくひん
ヒトの健康に悪影響を及ぼす原因となる可能性のある食品中の物質または食品の
じょうたい ゆうがい さいきん どう せいぶつがくてきょういん げんざいりょう はい のうやく
状態。有害な細菌やノロウイルス等の生物学的要因、原材料に入っていた農薬や
こうせいぶっしつ かがくてきょういん きんぞく いし きけんいぶつ ぶつりてきょういん
抗生物質などの化学的要因、金属、石、ガラスなどの危険異物などの物理的要因がある。

【きじゆん】（基準）

ものごと ひかく とし はんたん こんきよ すうち じょうたい
物事を比較する時の判断の根拠となる数値や状態。

【きやたつ】（脚立）

りょうがわ あ じょうぶ いた と つ どうぐ
2つのはしごを両側から合わせて、上部に板を取り付けた道具。

【くぶん】（区分）

ある基準きじゆんをもうけて区別くべつして分わけること。

【げきとつ】（激突）

はげ激はげしくぶつかり合あうこと。

【げんいん】（原因）

ある状態じょうたい・変化へんかをひき起こおすもとなること。

【げんざいりょう】（原材料）

かこうしょくひん加工食品をつくる際さいに用いる原料げんりょうと材料ざいりょうのこと。原料げんりょうはもとの形かたちや性質せいしつを残のこしていな
いもので、材料ざいりょうはそれを残のこしているもの。

【けんさこうもく】（検査項目）

ある基準きじゆんに従したがって区分くぶんされた検査けんさしなければならないこと。

【けんしゅつき】（検出器）

なん何らかの物質ぶっしつの検出けんしゅつに用いられる機器きき。

【けんこうかんり】（健康管理）

じゅうぎょういん けんこう まも おこな かんり
従業員^{じゅうぎょういん}の健康^{けんこう}を守る^{まも}ため^{おこな}に行^{おこな}われる^{かんり}管理^{かんり}のこと。

【げんそく】（原則）

きょうつう しよう きほんてき きそく き
共^{きょうつう}通^{しよう}に使用^{きほんてき}する^き基本^き的^{そく}な^き規則^き、決^きまり^きごと。

【けんこうしょうがい】（健康障害）

なん げんいん けんこう じょうたい そこ
何^{なん}らか^{げんいん}の原因^{けんこう}によ^{じょうたい}って^{そこ}健康^{けんこう}な^{じょうたい}状^{けんこう}態^{じょうたい}が^{けんこう}損^{けんこう}な^{じょうたい}わ^{けんこう}れる^{けんこう}こ^{けんこう}と。

【ごえす】（5S）

せいひん あんぜん ひんしつ ほ じ いっぱんえいせいかんり うえ じゅうよう かつどう せいり せいとん
製^{せいひん}品^{あんぜん}の^{ひんしつ}安^ほ全^じ、品^い質^い保^い持^いに^いつな^いがる^い一^い般^い衛^い生^い管^い理^いの^い上^いで^いの^い重^い要^いな^い活^い動^いの^いこ^いと。^い整^い理^い、^い整^い頓^い、

せいそう せいけつ しゅうかん こうどう
清^{せい}掃^{そう}、清^{せい}潔^{けつ}、習^{しゅう}慣^{かん}の^{こう}5^{こう}つ^{どう}の^{こう}行^{こう}動^{どう}を^{こう}い^{こう}う。

【こうさおせん】（交差汚染）

ちょうりず しょくひん げんざいりょう まじわ びょうげんびせいぶつとう おせん
調^{ちょう}理^り済^りみ^り食^り品^りが^り原^り材^り料^りと^り交^りわ^りっ^りて^り、^り病^り原^り微^り生^り物^り等^りに^りよ^りっ^りて^り汚^り染^りさ^りれる^りこ^りと。

【こうてい】（工程）

① せいさん さぎょう じゅんばん
生^{せい}産^{さん}や^さ作^さ業^{ぎょう}の^{じゅ}順^{じゅ}番^{ばん}。

② それぞれの^{せいさん}生^{せい}産^{さん}の^{せいさん}こ^{せいさん}と。^{せいさん}（例^{せいさん}：加^{せいさん}熱^{せいさん}工^{せいさん}程^{せいさん}、冷^{せいさん}却^{せいさん}工^{せいさん}程^{せいさん}、包^{せいさん}装^{せいさん}工^{せいさん}程^{せいさん}）

| |
|-------------|
| ぎょう 《さ行》 |
|-------------|

【さいきん】（細菌）

かくまく げんかくせいぶつ ぞく たんさいぼう びせいぶつ いっしゅ
核膜のない原核生物に属する単細胞の微生物の一種。

【さいしゅうせいひん】（最終製品）

せいぞうこうてい さいご ほうそう お けんさ しゅうりょう せいひん
製造工程の最後で包装を終え、検査を終了した製品。

【さきいれさきだし】（先入先出）

さき せいひん しゅっか
先にできた製品から出荷すること。

【さっきん】（殺菌）

ざいりょう かねつ やくひん つか びせいぶつ ころ
材料を加熱したり薬品を使って微生物を殺す（やっつける）こと。また、フィルターなど
で取り除くこと。

【さんせいせんざい】（酸性洗剤）

さんせい せいしつ も せんざい さん ちから よご と
酸性の性質を持つ洗剤。酸の力で汚れを溶かしたり、アルカリ性物質でできた汚れを酸
の力で中和して汚れを落としたりする。

【じあえんそさんなとりうむ】（次亜塩素酸ナトリウム）

いんしょくりょうひんせいぞう　もち　さつきんざい　ゆうこうえんそ　さんかさよう　さつきん
飲食料品製造においてよく用いられる殺菌剤。有効塩素がもつ酸化作用で殺菌する。

じあえんそさん
次亜塩素酸ソーダ。アンチホルミン。

【しさこしょう】（指差呼称）

きけん　よぼう　あんぜん　かくにん　もくてき　おこな　しんごう　ひょうしき　けいき　さぎょう
危険の予防や、安全の確認などの目的で行います。信号、標識、計器、作業

たいしょう　ゆび　さ　めいしょう　じょうたい　こえ　だ　い
対象などを指で指しながら、その名称や状態を声に出して言います。

【しゅうせいそち】（修正措置）

もんだい　ぶぶん　あらた
問題がある部分を改めてよくすること。

【しゅうだんかんせん】（集団感染）

ウイルスや細菌による感染症が、同じ感染源から多数の人に感染を及ぼすこと。

【じゅうようかんりてん】（重要管理点）

せいぞうかてい　なか　かんりじょう　ぶぶん
製造過程の中で、管理上ミスすることができない部分のこと。

【じょうきょう】（状況）

ばめん　ようす
その場面の様子のこと。

【しょうひんかいしゅう】（商品回収）

ただ ひょうじ おこな 正しい表示が行われなかったり、異物が混入したおそれがある時などに、製造者がその
かのうせい せいひん かいしゅう
可能性のある製品を回収すること。

【しょうひしゃ】（消費者）

もの こうにゅう つか ひと
物やサービスを購入し、使う人。コンシューマー。

【しょくちゅうどく】（食中毒）

ゆうがい びせいぶつ かがくぶっしつ ふく しょくひん た なか いた き も わる
有害な微生物や化学物質などを含む食品を食べて、お腹が痛くなったり、気持ちが悪く
なったり、下痢をしたり、熱が出たりすること。

【しょくひんあんぜんきほんほう】（食品安全基本法）

しょくひん あんぜんせい かくほ かん しさく そうごうてき すず もくてき ほうりつ しょくひん
食品の安全性の確保に関する施策を総合的に進めることを目的とした法律。食品を
とりあつか じぎょうしゃ せきにん ぎ む さだ
取扱う事業者の責任と義務が定められている。

【しょくひんひょうじほう】（食品表示法）

しょうひしゃ しょくひん た さい あんぜんせい かくほ しょうひしゃ じしゆてき ごうりてき しょくひん
消費者が食品を食べる際の安全性を確保し、また、消費者が自主的かつ合理的に食品を
えら 選ぶことができることを目的とした法律。

【しょうひきげん】（消費期限）

定められた方法において保存した場合に、品質劣化に伴う衛生上の危害が発生する恐れがない期限。

【しょうみきげん】（賞味期限）

定められた方法において保存した場合に、その食品の品質がすべて保たれており、おいしく食べられる期限。

【せんじょう】（洗浄）

洗い清めること。

【せだいこうたいじかん】（世代交代時間）

細菌が一回分裂するためにかかる時間。

【ぞうしょく】（増殖）

増えて多くなること。

【ぞうしょくきょくせん】（増殖曲線）

細菌などの増え方を示したグラフ。

【そち】(措置)

もんだい かいけつ ひつよう てつづ
問題を解決するために必要な手続きをとること。

【そんがいはいしょう】(損害賠償)

ほうりつ いはん こうい そんがい う ひと たい げんいん つく ひと そんがい つぐなう
法律に違反した行為により損害を受けた人に対して、原因を作った人がその損害を償う
こと。

ぎょう
《た 行》

【たいさく】（対策）

事故^{じこ}を起こさないようにするための方法^{ほうほう}、手段^{しゅだん}。

【だいしゃ】（台車）

物^{もの}を押して運ぶ^おための、タイヤのついた低い^{ひく だい}台。

【ちゅうしんおんど】（中心温度）

加熱調理^{かねつちょうり}する食品^{しょくひん}の中心部^{ちゅうしんぶ}の温度^{おんど}。

【ていきこうかん】（定期交換）

一定^{いつてい}の期間^{きかん}を定めて、部品^{さだ}の状況^{ぶひん じょうきょう}にかかわらず交換^{こうかん}すること。

【てんけん】（点検）

悪い^{わる}ところや異常^{いじょう}がないかを検査^{けんさ}すること。

【とうけつ】（凍結）

冷凍^{れいとう}と同じ意味^{おな い み}。（例：凍結^{れい}工程^{とうけつこうてい}、急速凍結^{きゅうそくとうけつ}）

【どくそ】（毒素）

せいぶつ つく だ ゆうどくぶっしつ
生物が作り出す有毒物質。

【とくていげんざいりょう】（特定原材料）

ようきほうそう かこうしょくひん かなら ひょうじ しょくもつ げんいん
容器包装された加工食品では必ず表示しなければならない。食物アレルギーの原因と
なる原材料のうち、食品表示基準で定められた7品目。えび、かに、こむぎ にゅう
たまご、らっかせい
たまご、落花生（ピーナッツ）。

【どくぶつ・げきぶつ】（毒物・劇物）

いやくひん いやくぶがいひんいがい ほうりつ さだ どうぶつ ひと たい
医薬品および医薬部外品以外のもので、法律で定められたもの。動物または人に対して
どくせい いちじる たか ぶっしつ どくぶつ どくせい たか ぶっしつ げきぶつ わ
毒性が著しく高いとされる物質が「毒物」、毒性が高いとされる物質が「劇物」と分けら
れている。

「な行」

【にじさいがい】（二次災害）

事故や災害が起きた際に、それがもとになって起きる別の災害。

【にゆうしゅっこだいちょう】（入出庫台帳）

原材料や薬剤を倉庫に入れたり出したりする際の使用量、使用日時、使用者、使用目的などの記録を記入するもの。

【ぬきとりけんさ】（抜取検査）

対象となる製品の全体のロットから、一部をあらかじめ定められた方式で選んで取り出し、検査すること。

【ねっちゅうしょう】（熱中症）

体温が上がり、体内の水分や塩分のバランスが崩れたり、体温調節がうまくできなくなったりして、さまざまな身体の不調を起こすこと。

【のうど】（濃度）

一定量の液体の中にある、特定の成分の割合。

| |
|-------------|
| ぎょう 《は行》 |
|-------------|

【ぱれっと】（パレット）

フォークリフト等とうでものを運はこぶ際さいに用もちいる台だい。

【びせいぶつ】（微生物）

人間にんげんの目めでは見みえない小ちいさな生せいぶつ物のこと。

【ふてきごうひん】（不適合品）

製造せいぞうしたもののなかなかで商しょうひん品きかく規み格かくを満みたしてないもの。

【ふれこんばぐ】（フレコンバッグ）

穀物こくもつや粉末ふんまつなどの粒りゅうじょうぶつ状じょうぶつ物の荷物にもつを保管ほかん・運搬うんぱんするための袋ふくろ。フレキシブルコンテナバ
ッグりゃくの略。

【ぶんせき】（分析）

物事ものごとを一つ一つひとひと分け、その意い味みなどを明あきらかにすること。

【ほうそう】（包装）

せいひん つつ しゅつか じょうたい
製品を包んで出荷できる状態にすること。

【ほかんかんり】（保管管理）

ひんしつ たも つか せいり
品質を保ったまま、すぐに使えるように整理しておくこと。

【ほかんさんぷる】（保管サンプル）

しょうきげんない なん ひつよう しょう ばあい ぶんせき おこな もくてき ほかん
使用期限内で、何らかの必要が生じた場合に分析を行う目的で保管されるもの。

【ほごぐ】（保護具）

さぎょうちゆう じ こ きけん からだ まも み さぎょうぼう あんぜん
作業中の事故や危険から身体を守るために身につけるもの。作業帽、ヘルメット、安全

ぐつ てぶくろ ほご どう
靴、手袋、保護メガネ、ゴーグル、マスク等。

◻◻^{ぎょう}
◻◻ま行◻◻

【むきぶつ】(無機物)

ゆうきぶつ ぶつしつ しょくひん しお みず
有機物ではない物質。食品では、塩、水など。

◻◻^{ぎょう}
◻◻や行◻◻

【ゆうきぶつ】(有機物)

たんそ ぶく ぶつしつ さとう ぶく しょくひん げんざいりょう
炭素を含む物質。砂糖を含む食品のほとんどの原材料。

【ゆうがいな】(有害な)

からだ わるい がい わる えいきょう
体に悪い。害をあたえる。悪い影響がある。

【ようつうしょう】(腰痛症)

せなか こし ほね きんにく いじょう こし つよ いた お しょうじょう
背中や腰の骨、筋肉の異常などによって、腰に強い痛みを起こす症状。

ぎょう
 <<ら行>>

【りゅうすい】（流水）

すいどう じゃぐち などで あたら せいけつ みず
 水道の蛇口などから出る新しくて清潔な水。（修正前：流れ動く水。）

【れいきゃく】（冷却）

ひ
 冷やすこと。冷えること。

【れいぞう】（冷蔵）

こお ていど ていおん ひ ほぞん
 凍らない程度の低温に冷やして保存すること。

【れいとう】（冷凍）

ほぞん こお
 保存のために凍らせること。

【ろうどうさいがい】（労働災害）

はたら ひとたち さぎょうば つうきん とじょう びょうき しぼう
 働く人達が作業場や通勤の途上で、けがをしたり、病気になったり、死亡したりするこ
 と。

【ろうどうあんぜんえいせいほう】（労働安全衛生法）

はたら ひとたち さぎょうば あんぜん けんこう まも かにてき さぎょうば かんきょう むくてき
働く人達の作業場での安全と健康を守り、快適な作業場の環境をつくることを目的とし

ほうりつ
た法律。